

# GOOOOO!!!



## ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



「ゲリラ豪雨」って何だろう？

その仕組みと恐ろしさを体感して、  
危険から身を守ろう！

第2弾  
開催館

【開催館】荒川知水資料館 (amoa) 2階企画展スペース

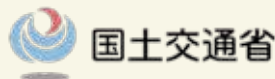
【開催期間】平成24年6月5日(火)～7月16日(月)

【休館日】月曜日 【開館時間】9:30～17:00(但し、7月は閉館時間 17:30)

【主催】国土交通省荒川下流河川事務所

【企画制作】水の巡回展ネットワーク 【協力】NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ  
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室

【展示内容】ストーリー展示(ゲリラ豪雨発生から収束)、解説パネル展示、河川の増水等の映像展示、  
聞き雨展示、雨の重さの体験展示等。



この巡回企画展は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

# GOOD GOOD!!



## ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

### ■ 巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨?」「1時間に30ミリの雨?」。聞いたことはあ  
るけど上手く説明できない雨の現象や防災のポイントについ  
て、わかりやすく紹介します。

水は私たちの生活にとって欠かせないものですが、私たちの  
生活に大きな影響を及ぼすこともあります。ゲリラ豪雨による  
河川の急な増水によって、多くの人の命が失われたことは、みな  
さんの記憶にも新しいことでしょう。

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの  
小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や  
「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を  
図解でわかりやすく展示しています。他にも映像でみる「ゲリラ  
豪雨の影響」や「雨つぶのかたち」、「降った雨の重さ」を体感でき  
るコーナーなどもあります。

雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するた  
めに大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみましょう。



### フィクションドキュメンタリー 「荒川氾濫」常時放映中!

もしも未曾有の大雨によって、荒川の堤防が決壊し  
た場合、どのような被害を及ぼすのかを資料映像や  
CG映像によって、フィクションドキュメンタリー  
としてとりまとめました。

堤防決壊のメカニズムや水害時の避難先などの防  
災知識を分かりやすく提供しています。



■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、  
展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからな  
る「水巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。  
水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを  
開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。  
巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの  
場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展  
示を創造していくことを目的に活動しています。



## amoa ARAKAWA MUSEUM OF AQUA 荒川知水資料館

### ■ 荒川知水資料館(amoa)のご利用案内

【開館時間】9:30~17:00 (但し、夏期(7~9月)は閉館時間17:30)

【休館日】原則として毎週月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始

【交通】●JR赤羽駅(東口)より徒歩約20分

●JR赤羽駅より都バス「豊島5丁目団地」行き

「岩淵町」または「志茂2丁目」下車、徒歩約10分

●地下鉄南北線赤羽岩淵駅または志茂駅より徒歩約15分

【入場料】無料

【住所】〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1

【電話】03-3902-2271

第2弾  
開催館